



2022年11月11日

各 位

会 社 名 岡本硝子株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼 CEO 岡本 毅  
(コード番号 7746 東証スタンダード)  
問合せ先 財務経理本部付 IR 担当部長 風間 卓  
電 話 04-7137-3111

営業外収益の発生及び2023年3月期第2四半期業績予想と  
実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第2四半期連結累計期間において、営業外収益を計上するとともに、2022年8月10日に公表いたしました2023年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外収益(為替差益)の発生

2022年8月10日公表の「営業外収益の発生及び2023年3月期第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ」の通り、2023年3月期第1四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年6月30日)において60百万円の為替差益を計上しておりますが、加えて、2022年7月1日から2022年9月30日までの間に27百万円の為替差益が発生し、合わせて、2023年3月期第2四半期連結累計期間における為替差益は87百万円となりました。これは主として米ドルに対して円安が進んだことにより外貨建ての売掛債権につき発生したものであります。

2. 2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値の差異  
(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,600	百万円 30	百万円 50	百万円 35	円 銭 1.50
実 績 値 (B)	2,621	106	165	139	5.98
増 減 額 (B-A)	21	76	115	104	
増 減 率 (%)	0.8	253.3	230.0	297.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	2,437	84	△12	△237	△10.17

実績値との差異が生じた理由

プロダクトミックスの変化、業績予想値で織り込んでいたエネルギー・原材料等の価格上昇による原材料費、電力費、燃料費、物流費等の増加が想定までには至らなかったこと、さらに金型保守費等の製造経費や旅費交通費、支払手数料等の販売費及び一般管理費の削減等により営業利益は前回発表予想を76百万円上回りました。これに加えて、米ドルに対して円安が想定以上に進んだことで外貨建ての売掛債権につき発生する為替差益が増加し、経常利益は前回発表予想を115百万円上回りました。

なお、通期の業績予想につきましては、エネルギー・原材料価格の動向、半導体需給バランスの動向、世

界的な金融引締めに伴う景気後退の懸念などによる影響が不透明であることから、2022年5月13日公表の予想値を据え置くことといたしますが、今後の業績推移に応じて修正の必要性が生じた場合は、速やかに公表いたします。

以上